

令和7年度第11回定例
松本市教育委員会会議録

松本市教育委員会

令和7年度第11回定例松本市教育委員会会議録

令和7年度第11回定例松本市教育委員会が令和8年2月20日午後3時00分教育委員室に招集された。

令和8年2月20日（金）

議 事 日 程

令和8年2月20日午後3時00分開議

第1 開 会

第2 教育長挨拶

第3 議 事

[議案]

第1号 長野県教育委員会、長野市教育委員会及び松本市教育委員会による教員研修に関する連携協定書の締結について

第2号 松本市学校部活動の地域クラブ活動への移行検討協議会設置要綱の一部改正について

第3号 松本市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について

第4号 指導上の措置について【非公開】

第5号 地区公民館長の任命について【非公開】

[報告]

第1号 松本市社会教育委員会議からの提言書の提出について

第2号 令和8年度教育委員会関係当初予算について

[その他]

〔出席委員〕

教 育 長
教育長職務代理者
教 育 委 員
//

曾根原好彦
宮下昌史
佐藤佳子
福澤崇浩

〔出席職員〕

教 育 次 長
教 育 監
教育政策課長
教育研修センター長
学校教育課長
生涯学習課長 兼
中央公民館長
学校教育課学校支援室
主任指導主事
生涯学習課係長

赤羽志穂
山名博夫
小西えみ
大久保和彦
内山真由美
廣田圭男
矢口哲平
上嶋秀俊

〔事務局〕

教育政策課
教育政策担当係長
教育政策担当係長
教育政策担当主任

伏見宏美
降籟基
伊藤貴浩

《開会宣言》 午後3時00分

曾根原教育長は令和7年度第11回定例松本市教育委員会の開会を宣言した。

教育長 本日もお集まりいただきありがとうございます。新井委員からは欠席の連絡をいただいておりますので、よろしく願いいたします。

来年度予算ですが、私が願っているみんなの未来の学校についての予算や、TOCO-TON（トコトン）の奈川と大野川の学びの充実を図るものなどの予算を盛っています。後でご説明させていただきますので、ご意見をいただければと思っています。よろしく願いいたします。

令和7年度第9回及び第10回の定例教育委員会の会議録について、あらかじめご覧いただいたと思いますが、承認ということによろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

《署名委員の指名》

教育長 では、本日の会議録署名委員は、宮下委員、福澤委員にお願いします。

本日の案件は、議案5件、報告2件です。なお、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項、「教育委員会の会議は公開する。ただし、人事に関する事件その他の事件について、教育長又は委員の発議により、出席者の三分の二以上の多数で議決したときは、これを公開しないことができる。」との規定に基づき、議案第4号、指導上の措置については個人情報を含むため、議案第5号、地区公民館長の任命については人事案件のため、非公開にすることについて、よろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

教育長 では、議案第4号及び第5号は非公開としますので、最後に協議をすることいたします。

<議案第1号> 長野県教育委員会、長野市教育委員会及び松本市教育委員会による教員研修に関する連携協定書の締結について

教育研修センター長 説明

- ・ これまでは松本市の教職員が長野県の研修に参加した場合は県に委託料を支払

ってきたが、三者が連携協定を交わすことにより委託料が不要となる。

- ・三者が相互に連携・協力し、それぞれの強みを共有することで、県内全体の教員の資質向上を図る。
- ・松本市の研修も他市町村の教員を受け入れていくことになるが、中信地区及び長野市の教員を受入れ範囲としたい。
- ・3月16日に県庁で三者の教育長が参加し、協定締結式を実施予定

教育長 ただいまの説明に対して、ご質問、ご意見はございますでしょうか。

福澤委員 長野市から松本市が受け入れる場合、希望者が想定より多かった場合は、松本市が優先されるのでしょうか。

教育研修センター長 もちろんです。年度当初に希望調査をして年間計画が大体決まりますが、受入れの余地がある研修だけ受け入れることを考えております。

また、オンラインで配信が可能なものについては、希望がありましたら配信していきたいと思っております。

教育長 長野市の教育長と話したときに、互いが結構有名な有識者をお招きする研修があるのですが、行き来するのが大変なので、オンラインで講演を聞くなどの工夫ができるよねと話しました。

また、松本市の研修は有名な有識者を講師に呼んでいるので、長野市でも行きたい人は結構いると思いますが、オンラインならたくさん受け入れても問題ないと判断しております。

続けて、ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

では、議案第1号については、承認いたします。

<議案第2号> 松本市学校部活動の地域クラブ活動への移行検討協議会設置要綱の一部改正について

教育政策課長 説明

- ・令和7年12月に示された文部科学省の方針に合わせて呼称等を変更したい。

教育長 ただいまの説明に対してご質問、ご意見はございますでしょうか。よろしいでしょうか。

国の使っている用語と合わせた形になります。

では、議案第2号については、承認いたします。

<議案第3号> 松本市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について

教育監、矢口主任指導主事 説明

- ・実施計画では、時間外在校等時間に関する目標として、1か月時間外在校等時間が45時間以下の割合を100%、1年間における1か月時間外在校等時間の平均時間を30時間程度、1年間における時間外在校等時間の平均時間を年間360時間程度と定める。
- ・ワーク・ライフ・バランスや働きがい等に関する目標は、ストレスチェックにおける「職場環境によるストレス」の値が、全国平均より高い学校を0、ストレスチェックにおける「働きがい」の値が、全国平均より低い学校を0とする。

教育長 ただいまの説明に対してご質問、ご意見はございますでしょうか。

佐藤委員 子どもたちと向き合う時間をつくる、そういった心の余裕をつくるためには、先生たちのエネルギーも大事だと思うので、このような計画が策定されることはとても素晴らしいことだと思います。

質問をさせていただきたい点が2点あります。

時間外在校時間を減らすのは、目標値が明確にあると思うのですが、減らすことが目標になって持ち帰り仕事が増えることが、どうしても懸念される点かと思えます。持ち帰りの業務の時間をどのように把握するのか。先ほど、5の(3)に、「業務の持ち帰りや休憩時間の確保が課題となっている学校に対して」という部分をどのように確認されるのかということと、あわせて、どうしても発生しやすいテストの採点持ち帰りに関して、自動採点システムの導入を今年度モデルでやっていると思うのですが、導入予定等が決まっていらっしゃいましたら教えてください。

矢口主任指導主事 持ち帰り時間につきましては、校務支援システムを使い、出退勤時間を管理して把握できるようになっておりまして、時間外在校等時間の「等」の中に、持ち帰り時間が含まれております。

AI自動採点の導入については、今年モデル校でやらせていただいて、令和8年4月からは、山3校を除く全校に配備されます。

佐藤委員 確認ですが、持ち帰り仕事については基本的に自己申告ということですね。

矢口主任指導主事 はい。

佐藤委員 適正に把握されることを願っています。

教育長 この令和6年度の時間外在校等時間に、持ち帰りや休日の時間も含まれているという理解でいいですか。

矢口主任指導主事 はい、休日と持ち帰りが含まれています。

宮下委員 計画の3ページに、ワーク・ライフ・バランスや働きがい等に関する目標として、「ストレスチェックにおける『職場環境によるストレス』の値が、全国平均より高い学校を0にする」と言い切っていますが、目標なので「近づける」とかでもいいのかなと少し思いました。ご検討ください。

また、学校の現状を見ると、教務主任や教頭の業務時間はやはり減っていないですね。その理由として、例えば、日報や収益などをこれまでと同じようにやっていたり、デジタルをうまく活用してなかったりする学校はまだ多いと思うので、ぜひ具体的に指導をしていただき、良い方向に向かっていけばいいと思いました。

教育監 委員にご指摘いただきました「全国平均より高い学校を0にする」という目標設定がどうなのかということは、私どもも検討しました。ストレスチェックの目標値は、現状から大幅な上昇を見込まないと達成できないかということ、そうでもありません。比較的实现可能な範囲として設定をしております。

それと、教頭と教務主任の業務時間の具体的な削減方法につきましては、大事なところだと考えています。今年の校長会でも、具体的な工夫が見られた学校の好事例をできるだけ紹介するようにしています。「ある学校ではこんなことをして削減できました」「ある学校ではこういう工夫をされています」ということを、来年度もできるだけ詳しくお伝えできるようにしていきたいと思えます。

福澤委員 時間外労働時間を減らしていくことに、大いに挑戦して実現いただきたいと思いますが、保護者の理解を得るという部分で、PTAや市P連などの組織を通じて、時間外在校時間の短縮に向けた取組みをしっかりとアピールしていただきたいなと思えます。

それと、登下校時の通学路の見守りも、各校ともPTAや保護者、地域の安協の方などをお願いしてやっていらっしゃると思うのですが、ぜひ「地域で子どもを育てていく」という視点にもう一回返って、地域の方々を巻き込んで、子どもの成長を見守りながら活動をしていただけるような取組みができればいいかなと思いました。

教育長 ほかにはよろしいでしょうか。

では、それぞれいただいた意見を踏まえて、議案第3号については、承認といたします。

<報告第1号> 松本市社会教育委員会議からの提言書の提出について

教育政策課長 説明

- ・社会教育委員会議が、令和6～7年度にかけて研修を4回実施し、1月27日に、後藤議長及び百瀬副議長が教育長へ提言書を提出した。
- ・提言書のテーマは「違いを認め合い、みんなが活躍できる社会の実現に向けて」で、様々な視点から委員一人ひとりに作成していただいた。

教育長 ただいまの説明に関してご質問、ご意見はございますでしょうか。よろしいですか。

では、報告第1号については、承認といたします。

<報告第2号> 令和8年度教育委員会関係当初予算について

教育政策課長 説明

- ・令和8年度当初予算の概要（教育委員会関係部分）について、新規事業、廃止事業、増減の大きな事業及び1億円以上の事業を中心に説明
- ・2月定例会予算特別委員会を経て、議会最終日に議決される予定

教育長 ただいまの説明に対して、ご質問、ご意見はございますでしょうか。

宮下委員 例えば、学校現場の先生方から要望があっても、来年度予算がつかずに停滞しそうな分野はありましたか。予算がついたことは説明されたのですが、当初考えていたもので、なかなか進まなかったことはあるのでしょうか。

教育政策課長 山間地校につきましては、学校のご意見を伺いながら、学校の要望に合わせて進めていけたと思っています。

教育長 この予算を取りたかったけれど、なかなかうまくいかなかったというようなことは、学校教育課や施設などではありましたか。

学校教育課長 恒常的なものについては、毎年それほど変わらないかと思います。

 今回、気化熱冷風機が入ることになったので、今まで体育館が暑くてなかなか活動できないということに関しては対応できたかと思います。ほかに希望がかなわなかったものは思いつかないです。

宮下委員 例年、校長会と教育委員会は予算の話合いをしていると思いますが、もう来年度に向けた学校への説明も終わっているのでしょうか。

教育監 これからです。例えば、山間地の新たな学び支援事業などの新規事業につきましては、概略は説明をしてあります。

宮下委員 なぜそのようなことを言うかという、松本市に来て自分が感じたのは、学校現場の要望を教育委員会が受けて、とても現場のことを考えてやってくれて、来年度の見通しについても、学校のために丁寧に校長会で説明をしてきていたので、ぜひその取組みはこれからも続けていただければありがたいなと思いました。

教育長 よろしいでしょうか。

 では、報告第2号については、承認といたします。

 引き続きまして、非公開案件を議題とします。

<議案第4号> 指導上の措置について【非公開】

 非公開案件につき内容省略

 ⇒ 承認

<議案第5号> 地区公民館長の任命について【非公開】

 非公開案件につき内容省略

 ⇒ 承認

《閉会宣言》

 曾根原教育長は、令和7年度第11回松本市教育委員会を閉じる旨宣言した。

 <午後4時08分閉会>

会議録調製職員

教育政策課教育政策担当係長

伏見 宏美

会議録署名委員

宮下 昌史

福澤 崇浩
